

ライトボアアップ KIT 63cc for JOG/ZR No.1/2

商品コード：212-0089000

適合車種

JOG/JOG ZR (3P31 ~ 35)

※フューエルインジェクション車


備考


エンジン本来の性能を最大限に引き出す為、別売のインジェクションコントローラー (i-map) Ver.2.0 をご使用下さい。Ver.1.0 をご使用の場合は、(別売) PC インターフェイスケーブルを使用して当社ホームページ (<http://www.kitaco.co.jp>) のダウンロードサービスよりボアアップ対応 (ノーマルインジェクター用) マップをインストールして下さい。また、ノーマルインジェクター / 大容量インジェクター両対応の Ver.2.0 へは当社にて有償でアップグレードが可能です。i-map Ver.2.0 の使用に合わせて、大容量インジェクター (ヤマハ純正) が使用可能です。(詳細はオプションパーツ製品概要へ) ノーマルエアクリナー使用可能 (別売のスーパーフィルターをご使用される事をお奨めします)


- この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。
 - 装着には当製品の他に、各種専用工具が別途必要です。
 - 装着後も当用紙をセッティングマニュアルとして、ご使用下さい。
- ※補修用単品パーツについては説明書が入っていませんので、この説明書は大切に保管して下さい。


■製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

- このパーツはレース専用部品となり保障対象外となります。組み込んだ車両での一般公道走行はできません。組み立てミス、セッティング不良等による事故、パーツの破損等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい。
- このパーツを装着することにより、吸排気系のセッティングが必要な場合がございます。セッティングがそのままの状態で行くこと、パワーアップできないばかりか、焼き付き、破損等の原因にもなります。必ずエンジンに合ったセッティングを施して下さい。
- 取付説明書の手順通りに正しく取付をおこなって下さい。又、記載されている追加加工以外の加工はしないで下さい。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- エンジンオイルはならし運転終了後 (約 100km)、必ず新品のエンジンオイルに交換して下さい。(推奨エンジンオイル：elf MOTO4 プロテック)
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- 各部パーツを必ず、洗油 (パーツクリーナー等) で洗浄し、オイルライン系の詰まり等が無いが、エアダスター等を使用して、必ず確認して下さい。
- パーツ各部を組み立てる際に必ず、使用されるエンジンオイルを塗布しながら作業を行って下さい。
- このパーツを装着することにより、出力特性がノーマルと異なりますので、その出力に見合ったブレーキの強化、操縦安定性の向上等を施し、十分注意してライディングして下さい。
- スパークチェックの為、シリンダー外でプラグをスパークさせる行為は、絶対に行わないで下さい。引火し、爆発しますのでご注意ください。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を行って下さい。


 当用紙はオートバイ整備の基本的な知識を持った方を対象にしています。技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないで下さい。

 十分な換気をして下さい。作業中は揮発性の高いガソリンを使用します。長時間密閉された室内で作業をしますと身体に有害です。

 **火気厳禁**
作業中は引火性の非常に高いガソリンを使用しますのでタバコ等は厳禁です。

 お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社まで、ご連絡下さい。
06-6783-5311

 エンジン作動中、作動後はシリンダーやクランクケース、エキパイ等が大変高熱になっていますので、不用意にふれてはいけません。

 スパークチェックの為、シリンダー外でプラグをスパークさせる行為は、絶対に行わないで下さい。引火し、爆発しますのでご注意ください。

仕様緒元	必要工具及び補修パーツ
<ul style="list-style-type: none"> ●排気量：63.17cc [ボア] 43X [ストローク] 43.5 ノーマルサイズ ●圧縮比 11.7:1 (ノーマル 12:1) ●バルブタイミング角度 (設計値) IN バルブ：OPEN 12° BTDC / CLOSE 53° ABDC EX バルブ：OPEN 50° BBDC / CLOSE 18° ATDC 1mm リフト時参考値 ●バルブクリアランス標準値 IN バルブ：0.10 ~ 0.16mm EX バルブ：0.18 ~ 0.24mm 	<ul style="list-style-type: none"> ●各種一般工具 ●シックネスゲージ (市販品) ●ユニバーサルホルダー (674-0500000) プライマリシーブ (クランク) の回り止めに使用します。

■製品の保証について

●製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。



120120 K-Y
〒577-0015
東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311 (代)
FAX.06-6782-0740

パッキングリスト ※ () 内の個数は 1SET の内容数

図記号	パーツ名	商品コード	個数	備考
A	ハイカムシャフト	300-0089000	× 1	ノーマルヘッド製品誤差により、スプリングシート座面部の干渉を回避する為の加工が必要な場合があります。
B	Φ 43 メッキシリンダー	311-0089701	× 1	
C1	Φ 43 ピストン (LIGHT)	351-0089100	× 1	
C2	Φ 43 ピストンリング 3R (0.8-0.8-1.0)	352-0089000	× 1	
C3	ピストンピン 10 × 33	353-0001033	× 1	
D ↓	パッキン SET (Φ 43)	960-0089300	× 1	
D1	ヘッドガスケット (Φ 43)	961-0089300	(× 1)	
D2	EX ガスケット (XY-14)	963-0670000	(× 1)	
D3	ベアスパッキン (Φ 43)	962-0089300	(× 1)	
D4	テンションナーガスケット	966-0084002	(× 1)	
D5	ピストンピンクリップ 10mm	354-0000100	(× 2)	

オプションパーツ (必要に応じて別途お買い求め下さい)

	パーツ名	商品コード
吸気系	スーパーパワーフィルター JOG 用	全 4 色 515-0089350 ~ 0089355
排気系	GPR マフラー (M1 タイプ)	JOG 専用 548-0089310
電装・駆動系	パワーバック ("i-map" インジェクションコントローラー Ver.2.0 + パワードライブ kit)	230-0089950
駆動系	ハイギア KIT	減速比 (N : 3.692 → 3.357) 305-0089210
その他	elf MOTO4 プロテック 大容量インジェクター	5w40 968-2000021 (ヤマハ純正品番) 4P9-13930-01

オプションパーツ製品概要

インジェクションコントローラー (i-map) Ver.2.0 の特性

- i-map 本体の DIP スイッチ切り換えにより、該当車両用弊社エンジンパーツ装着時の推奨マップ (数種類) から選択していただけます。
- このコントローラーは回転リミッターを解除しエンジン本来の性能を最大限に引き出します。
- PC インターフェイスケーブルでパソコンと接続することで回転数、アクセル開度別に、ノーマル噴射量に対して ± 40% の補正マップをユーザーが自由に書き換えることが可能になります。

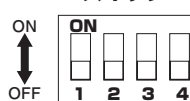
大容量インジェクター (ヤマハ純正品) について

インジェクションコントローラー (i-map) の MAP-2・3 は、ノーマルインジェクターの調整範囲の限界付近を使用していますので、これ以上の調整 (増量) が困難です。ノーマルインジェクターで調整しきれない場合は、ノーマルインジェクターに比べ、吐出量が大幅にアップする大容量インジェクターに交換することによって、大きな調整範囲が確保出来ます。大容量インジェクターは別途 YAMAHA 純正品 (4P9-13930-00) をご購入下さい。ノーマルインジェクター=2 個穴・大容量インジェクター=6 個穴 (同じ穴数でも、品番の異なるインジェクターでは正確な噴射が出来なくなります)

Map の設定について

ディップスイッチの N 0,1 ~ 4 で MAP を設定します。スイッチの組み合わせは i-map 本体裏側の表を参照して下さい。

DIP スイッチ



インジェクションコントローラー (i-map) についての注意

吸排気ポートの加工及び、燃焼室加工を行うと i-map にプレインストール (設定済み) のマップでは対応できません。その場合はマップ 7 のユーザー設定マップ領域でオリジナルマップを製作して下さい。

マップ設定	排気量	装着インジェクター	装着マフラー	装着エアクリナー	レプリミット回転数	装着駆動系	ウエイトローラー重量 (参考)	DIP スイッチ : ON
Map-1	49cc	ノーマル	M-1/ ノーマル	ノーマル	10500	パワードライブキット	3.5g × 6 個	1
Map-2	63cc	ノーマル	M-1	ノーマル	10500		3.5g × 6 個	2
Map-3	63cc	ノーマル	M-1	パワーフィルター	11000		5.0g × 3 個	3
Map-4	63cc	大容量	ノーマル	ノーマル	10000		3.5g × 6 個	1/4
Map-5	63cc	大容量	M-1	ノーマル	10500		3.5g × 6 個	2/4
Map-6	63cc	大容量	M-1	パワーフィルター	11000		5.0g × 3 個	3/4
Map-7								-

※ユーザーオリジナル MAP をご使用の際、ディップスイッチ:4 の設定でノーマルインジェクター / 大容量インジェクターの設定変更を行います。(ON ⇒ 大容量インジェクター OFF ⇒ ノーマルインジェクター)

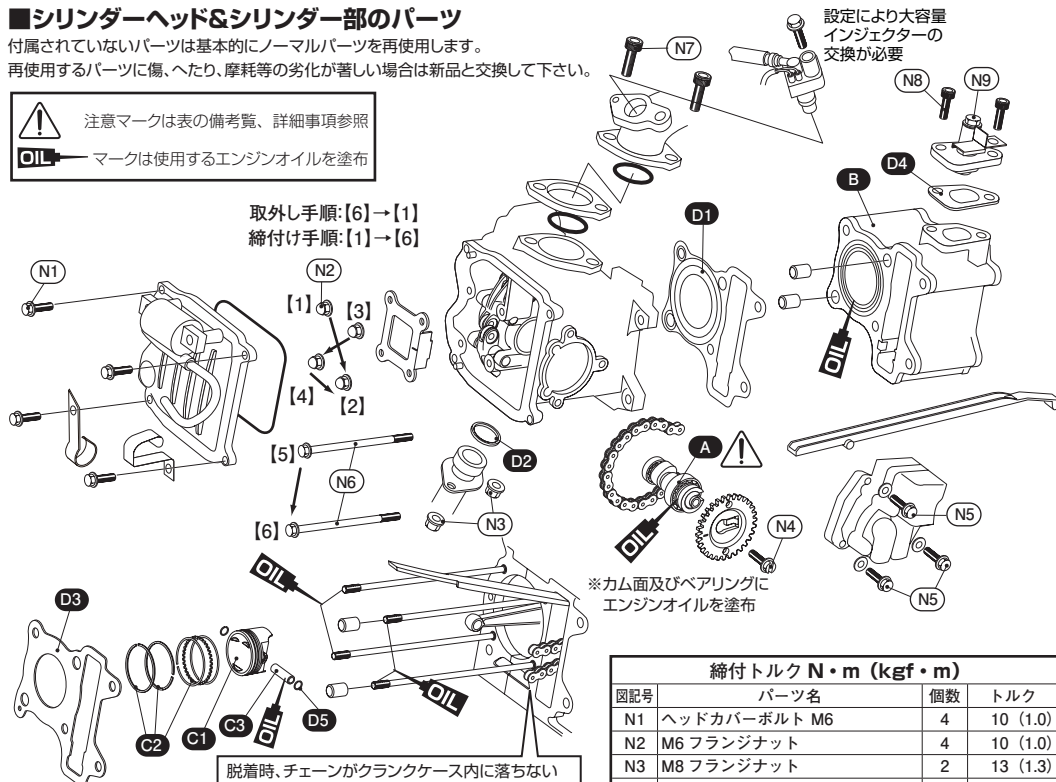
ライトボアアップ KIT 63cc for JOG/ZR No.2/2

商品コード：212-0089000

■シリンダーヘッド&シリンダー部のパーツ

付属されていないパーツは基本的にノーマルパーツを再使用します。
再使用するパーツに傷、へたり、摩耗等の劣化が著しい場合は新品と交換して下さい。

注意マークは表の備考覧、詳細事項参照
 OIL マークは使用するエンジンオイルを塗布



締付トルク N・m (kgf・m)			
図記号	パーツ名	個数	トルク
N1	ヘッドカバーボルト M6	4	10 (1.0)
N2	M6 フランジナット	4	10 (1.0)
N3	M8 フランジナット	2	13 (1.3)
N4	カムスプロケットボルト M8	1	30 (3.0)
N5	ウォーターポンプ ASSY ボルト M6	3	10 (1.0)
N6	シリンダーボルト M6	2	10 (1.0)
N7	マニホールドボルト M6	2	10 (1.0)
N8	テンショナー ASSY M6	2	10 (1.0)
N9	テンショナー ASSY プラグ M8	1	8 (0.8)

バルブ展開図			
図番号	パーツ名	図番号	パーツ名
1	アジャスティングパッド	5	バルブスプリングシート
2	バルブコッター	6	バルブステムシール
3	バルブスプリングリテーナー	7	IN/EX バルブ
4	バルブスプリング		

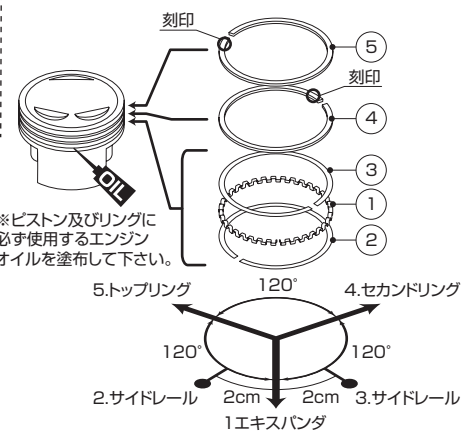
ピストンリングの取り付け

ピストンリングを図の様に付けます。

“POINT”

- リングの合い口を図の様に振り分けて下さい。
- トップリング、セカンドリングは刻印がある方を上向き（ヘッド向き）に
- エキスパンダ及び、サイドレールには上下の向きはありません。

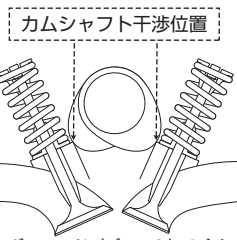
図中のパーツデータ (番号順に取り付けて下さい)		
番号	パーツ名称	個数
1	エキスパンダ	× 1
2/3	サイドレール (上下共通)	× 2
4	セカンドリング (黒色)	× 1
5	トップリング (白色)	× 1



カムシャフト、スプロケットの脱着方法

- ### カムシャフトの取り外し
- 1) シリンダーヘッドカバーを取り外します。
 - 2) クランクシャフトを反時計方向（プライマリーシープ側から見る）に回転させ、ローターの合いマーク "I" とクランクケースカバーの合わせマークを一致させ、圧縮上死点の位置にします。この時、カムシャフトスプロケットの合いマークがシリンダーヘッド（プレート）の合わせマークに揃っている事を確認します。
 - 3) クランクシャフトを固定して、カムシャフトスプロケットボルトを緩めます。
 - 4) カムチェーンテンショナーキャップボルトを取り外します。
 - 5) カムシャフトスプロケットボルトを取り外し、カムチェーンからカムスプロケットを取り外します。この時タイミングチェーンがクランクケース内に脱落しない様に、針金等で結んでおきます。
 - 6) カムシャフトを外しやすくする為、カムスプロケットボルトをカムシャフトに仮付けし、カムシャフトを取り外します。

- ### カムシャフトの取り付け
- ※ノーマルヘッドの製品誤差により、スプリングシート座面部とカムシャフトが干渉する場合、加工が必要です。（カムシャフトの干渉位置図参照）組み立てる前にご確認下さい。
- 1) クランクシャフトを反時計方向（プライマリーシープ側から見る）に回し、フライホイールの "I" マークをクランクケースの合わせマークに合わせます。
 - 2) カムシャフト、カムシャフトベアリングにきれいなエンジンオイルを塗布してからカムシャフトをシリンダーヘッド内に取り付けます。

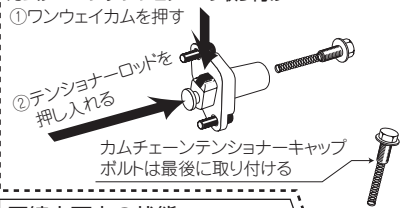


- ### カムシャフトスプロケットの取り付け
- 1) カムシャフトを圧縮上死点位置にし、カムシャフトスプロケットの合いマークがシリンダーヘッド（プレート）の合わせマークに合う様にカムスプロケットにカムチェーンを掛け、カムシャフトに仮付けします。この時、エキゾースト側のチェーンが張る様に組み付けます。
 - 3) ワンウェイカムを押込みながら、テンショナーロッドを押し入れます。押し入れた状態で、テンショナーをシリンダーに取り付けてからスプリングとカムチェーンテンショナーキャップボルトを取り付けて下さい。（カムチェーンテンショナー取付図参照）
 - 4) クランクシャフトを反時計方向（プライマリーシープ側から見る）に回し、ローターの合いマーク "I" とクランクケースの合わせマークを一致させ、圧縮上死点の位置にした時、カムシャフトスプロケットの合いマークがシリンダーヘッドの合わせマークに揃っている事を確認します。一致していない場合は、カムシャフトスプロケットの再組み付けを行います。
 - 5) クランクシャフトを固定して、カムシャフトスプロケットボルトを締め付けます。

バルブクリアランスの設定

- 1) クランクシャフトを反時計方向（プライマリーシープ側から見る）に回し、フライホイールの "I" マークをクランクケースの合わせマークに合わせます。ロッカーアームを動かしてピストン位置が圧縮上死点位置であることを確認します。
 - 2) ロッカーアームとアジャスティングパッドの間にシックネスゲージを入れ、インテーク、エキゾーストのバルブクリアランスを点検します。（バルブクリアランス標準値 IN インテーク側 0.10 ~ 0.16mm・EX インテーク側 0.18 ~ 0.24mm）
- ### 調整・交換
- 1) 標準値以外の場合はヤマハ純正サービスマニュアルに記載のアジャスティングパッド選択表に従い、交換作業を行って下さい。
 - ※吸気側は左右でも厚みが異なる事があるので注意して下さい。
 - 2) ロッカーアームとワッシャを横に移動させます。（IN：右側・EX：左側）に移動
 - 3) マグネットを利用してジャスティングパッドを交換して下さい。（グリス塗布）
 - 4) 交換後、ロッカーアームとワッシャを元の位置に戻して下さい。

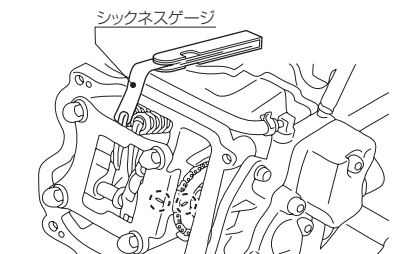
カムチェーンテンショナーの取り付け



圧縮上死点の状態



バルブクリアランスの調整



各合わせマークが合わさった状態（圧縮上死点）でクリアランス調整します。

アジャスティングパッドの交換

ロッカーアームとワッシャを横に移動させます。

